

表2 環境基準及び環境目標値適合状況 (BOD)

(単位 : mg/L)

地 点		令和2年度		令和3年度		令和4年度		環境基準値 (水域類型) 及び環境目 標値*3	適 否
		年平 均値	75% 水質 値	年平 均値	75% 水質 値	年平 均値	75% 水質 値		
庄内川*1	城嶺橋	0.8	0.9	0.9	1.0	1.0	1.2	2(A)	○
	東谷橋	1.0	1.2	0.9	0.8	1.4	1.4	5(C)	○
	大留橋	1.6	1.7	0.9	1.1	1.5	1.8	5(C)	○
	勝川橋	1.3	1.3	1.3	1.6	1.7	2.0	5(C)	○
	水分橋	2.3	2.8	2.2	2.3	2.4	3.0	5(C)	○
鮫川	鮫川橋	0.8	0.8	0.9	0.8	1.4	1.6	5 (環境 目標 値)	○
内津川	松本橋	1.3	1.7	1.9	1.8	1.4	1.4		○
新繁田川	身洗橋	1.0	1.0	0.9	0.9	1.6	1.8		○
繁田川	大気橋	1.1	1.1	0.7	0.8	0.9	0.8		○
新木津用水	高山橋*2	1.4	1.9	1.4	1.8	1.2	1.3		○
八田川	新興橋	3.7	6.8	3.6	4.8	2.7	2.6		○
	御幸	6.0	7.1	5.2	6.8	5.6	7.0		×
地蔵川	杵ヶ島橋	2.2	3.2	2.3	2.5	2.2	2.5		○
	長塚橋	2.2	2.9	2.0	2.3	1.7	2.2		○
新地蔵川	新地蔵橋	1.2	1.9	1.3	1.4	1.1	1.4		○
大山川	間内橋	2.2	2.5	1.7	1.8	2.1	1.7		○
西行堂川	天王橋	4.0	5.8	3.6	4.0	3.9	5.2	×	

*1 庄内川城嶺橋、大留橋、水分橋の調査機関は国土交通省。

*2 新木津用水について、令和3,4年度の結果は大手橋での調査結果。

*3 環境基準及び環境目標値適合状況については、75%水質値(年間n個の日間平均値を小さいものから並べたとき、0.75×n番目の数値)により評価。

表3 環境基準適合状況 (pH、SS、DO、大腸菌数)

地 点	類型	pH	SS (mg/L)	DO (mg/L)	大腸菌数 (CFU/100mL)	備考 ^{*3}
庄内川 ^{*1}	城嶺橋	A 7.5 (100%)	2 (100%)	11 (100%)	580 (×)	上段：年平均値 下段：適合率
	東谷橋	C 7.7 (100%)	1 (100%)	10 (100%)	-	上段：年平均値 下段：適合率
	大留橋	C 7.6 (100%)	3 (100%)	11 (100%)	-	上段：年平均値 下段：適合率
	勝川橋	C 7.8 (75%)	2 (100%)	11 (100%)	-	上段：年平均値 下段：適合率
	水分橋	C 7.4 (100%)	5 (100%)	10 (100%)	-	上段：年平均値 下段：適合率
環境基準値 ^{*2}	A	6.5～ 8.5	25以下	7.5以上	300以下	
	C	6.0～ 8.5	50以下	5以上	-	

*1 庄内川城嶺橋、大留橋、水分橋の調査機関は国土交通省。

*2 環境基準値は、日間平均値。ただし、大腸菌数に係る基準値については、90%水質値（年間n個の日間平均値を小さいものから並べたとき、0.9×n番目の数値）により評価。

*3 適合率とは、該当地点での総測定日数のうち、環境基準値に適合した日数の割合のことをいう。ただし、大腸菌数については、90%水質値の適否を示す。

表4 環境基準適合状況 (全亜鉛、ノニルフェノール、LAS)

地 点	類型	全亜鉛 (mg/L)	ノニル フェノール (mg/L)	LAS ^{*2} (mg/L)	備考
庄内川 ^{*1}	城嶺橋	生物B 0.009 (○)	<0.00006 (○)	<0.0006 (○)	上段：年平均値 下段：適否
	東谷橋	生物B 0.014 (○)	- -	- -	上段：年平均値 下段：適否
	大留橋	生物B 0.010 (○)	<0.00006 (○)	<0.0006 (○)	上段：年平均値 下段：適否
	勝川橋	生物B 0.017 (○)	- -	- -	上段：年平均値 下段：適否
	水分橋	生物B 0.013 (○)	<0.00006 (○)	<0.0006 (○)	上段：年平均値 下段：適否
環境基準値 ^{*3}	生物B	0.03以下	0.002以下	0.05以下	

*1 庄内川城嶺橋、大留橋、水分橋の調査機関は国土交通省。

*2 LASとは、「直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩」のことをいう。

*3 環境基準値は、年間平均値。